

水道事業評価(令和4年度)					担当課	上水道維持課
1 事業情報						
目指すべき方向性	安全	基本政策	1 安全・安心な水道水の確保	施策	1-3 安全な水道水の提供	事業
						1-3-3 直結給水の普及促進

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携を図りながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。
事業目的	・貯水槽の設置場所や定期的な清掃・点検が不要になり、常に新鮮かつ安全・安心な水道水を直接供給する「直結給水」の普及を図るため、マンション等の高層建物における「直結増圧式給水方式」への切替を促進します。
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・直結増圧式給水方式設計施行基準に基づき、設置者と協議を行い、適切に事業を実施します。 ・直結増圧式給水方式の普及を図るため、ホームページ等により広報活動を行います。
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月
予算額 決算額	予算額
	単位:千円
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	執行率
事業費計	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
工事費	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
原材料費	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
委託料	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
賃借料	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
その他	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
人件費	3,080
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
3,080	3,080
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
100%	100%
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	-	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	-		
進捗状況	直結増圧式給水方式設計施行基準に基づき、設置者と協議を行い許可業務を実施しました。事前協議許可件数36件(9月末現在)			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・直結増圧式給水方式設計施行基準に基づいたマニュアルの作成により、設置希望者に対して適切な対応を行うことで直結増圧式給水方式件数が、昨年度末より79棟1,243戸増加しました。 ・上下水道局の窓口やホームページ等で直結増圧式給水方式の周知及び利用の促進を図りました。
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6
指標名	【PI A204】直結給水率	単位	%	目標値	63.5		
算出式・根拠	(直結給水件数/給水件数) × 100				実績値	64.1	
指標名	直結増圧式給水戸数	単位	戸	目標値	16,900		
算出式・根拠	(直結増圧方式給水件数)				実績値	17,364	
指標名	直結増圧式給水普及率	単位	%	目標値	5.69		
算出式・根拠	(直結増圧式給水件数/給水件数) × 100				実績値	5.83	

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	A	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	A	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	A
評価理由(特記事項)					総合評価
直結増圧式給水方式に関する問合せや、貯水槽からの切り替えの相談等も徐々に増えており、指標の目標値も達成したことから、水道使用者にも直結増圧式給水方式が浸透してきていると思われます。					A

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
直結給水率の向上を図るため、引き続き直結増圧式給水方式の周知及び利用の促進を図ります。	現状維持で継続